

愛知県豊橋市幸小学校^{みゆき}・

小野浩史校長

読み応えのある学習新聞を作るには、「相手」「目的と内容」「方法」の三つの意識が必要です。初回は「相手」を意識する視点から。

相手とは「読者」のこと



伝えたい相手を決める

どうしたらいいか」「読みたくなる内容にするにはどうしたらいいか」といった具体的な伝え方の課題が生まれます。

例えば読者が一年生なら、「漢字にルビを付けよう」とか、「できるだけやさしい言葉を使おう」と考えるでしょう。また地域の人たちが読者なら「調べた地域の課題を知ってもらおう」「私たちの提案を伝えよう」といった具合です。

です。まずは、伝えたい相手、つまり中心となる読者を決めます。

このように、読者が変わると、学習新聞の内容も大きく変わります。

☆

学習新聞をレベルアップ①

対象の読者が決まれば、

「分かりやすく伝えるには

レベルアップした学習新聞を作ってみませんか。長

年、学習、学級新聞作りに携わってきた教員が、三つの視点で作るコツを具体的に紹介します。

教育に新聞を

N
I
E
講座